



2026 FUKUOKA



国際プラネタリウム協会 2026 国際大会 in 福岡 の開催について

IPS2026 国内組織委員長

福岡市科学館館長 矢原 徹一

国際プラネタリウム協会（IPS）



- 世界最大のプラネタリウム関係者の団体
- 1970年発足
- 世界50ヵ国（500名以上）
- 世界中の教育機関、博物館、天文台などの
プラネタリウムに関するあらゆる施設・個人が加盟
- 2年おきに国際会議を開催

イエナの驚異から100年



プラネタリウム100周年記念事業

1923年10月21日ドイツ博物館でカールツァイス社制作の近代的な光学式プラネタリウムが関係者向けに試験公開

人々はそれを「イエナの驚異」と絶賛

2023年はイエナの驚異から100周年

プラネタリウムの誕生から100周年を記念して、
世界各国のプラネタリウム関連団体は記念事業を実施

IPS 2026 Conference 誘致のきっかけ

- プラネタリウム 100周年イベント（2023年～2025年）
- 国内プラネタリウム 約300館（世界2位）
- 1996年 IPS 大阪大会以来、IPS Conference 国内30年ぶりの2度目の開催
日本国内初のプラネタリウム 電気科学館（大阪）に設置（1937年）
- 光学式投影機メーカー 国内3社（海外1社）

IPS 2026 福岡 大会日程

大会テーマ *“One Earth, One Sky”*

2026年6月

18 (木) プレ1日目 19 (金) プレ2日目 20 (土) プレ3日目 21 (日) プレ4日目 22 (月) 1日目 23 (火) 2日目 24 (水) 3日目 25 (木) 4日目 26 (金) 5日目 27 (土)~ 6日目

福岡市科学館	フルドーム フェスティバル		IPS 理事会 連携シンポジウム		IPS イベント・ プレゼンテーション				
福岡国際センター				出展者展示会 基礎工事・据付・施工		出展者展示会・ プレゼンテーション			
福岡国際会議場						会場準備	同時開催セッション・ 基調講演・総会		
大濠公園能楽堂ほか				ウェルカム イベント					
ホテルオークラ (バンケット)								バンケット	ポスト カンファレンス ツアー

IPS 2026 福岡 大会概要

- ・参加者数 ：500～600名（予定）
- ・セッション ：研究発表、ワークショップ、スポンサーPRなど200以上
- ・参加登録料（一部）
 - ・フルドームフェスティバル（18日～19日） 20,000円 ～ 30,000円
 - ・IPS 2026 カンファレンス （22日～26日） 84,000円 ～ 14,4000円
 - ・カンファレンス（1日券） 15,000円 ～ 20,000円
 - ・ほかイベントなど別料金

<https://www.ips2026fukuoka.com/>





お願い

- 国内で活動中のプラネタリウム関係者の参加
- 所属組織のご理解とご支援
- 参加のための予算化



2026 FUKUOKA



ご清聴ありがとうございました